

1 2023年度決算実績 - サマリー

- ✓ 前期比では減益も、1～3月期業績は好調を維持し、事業利益は上振れで着地
- ✓ 税前利益・純利益は円安進行に伴う為替差損の縮小により、2月公表値から大幅に上振れ

(単位：億円)

	'22年度	'23年度					増減		
		通期予想	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	累計	前期比	予想比
受注高	20,374	19,500	4,573	※3 4,034	4,292	7,933	20,834	+ 459	+ 1,334
売上収益	17,256	18,400	4,053	3,640	4,597	6,202	18,492	+ 1,236	+ 92
事業損益	823	430	102	▲ 431	335	454	462	▲ 361	+ 32
	[利益率]	[4.8%]	[2.5%]	[▲ 11.8%]	[7.3%]	[7.3%]	[2.5%]	[▲ 2.2pt]	[+ 0.1pt]
税引前損益	703	210	149	▲ 494	165	499	319	▲ 383	+ 109
	[利益率]	[4.1%]	[3.7%]	[▲ 13.6%]	[3.6%]	[8.0%]	[1.7%]	[▲ 2.3pt]	[+ 0.5pt]
親会社の所有者に帰属する 当期(四半期)損益	530	120	90	▲ 324	98	388	253	▲ 276	+ 133
	[利益率]	[3.1%]	[2.2%]	[▲ 8.9%]	[2.1%]	[6.3%]	[1.4%]	[▲ 1.7pt]	[+ 0.7pt]
税後ROIC	5.7%	1.5%	-	-	-	-	2.8%	▲ 2.9pt	+ 1.3pt
売上加重平均レート(USD/JPY)※1	133.96	-	132.09	141.77	147.68	146.35	142.54	+ 8.58	-
損益影響外貨量(億USD)※2	20.5	18.9	4.5	3.3	4.6	6.1	18.5	▲ 2.0	▲ 0.4

※1 PW1100G-JMエンジンの運航上の重要な問題に係る損失の影響を除く

※2 川崎重工業、川崎車両、カワサキモータースのドル建売上からドル建仕入を控除して算出(損失引当済み案件のドル建売上を含む)した外貨量であり、為替レートが1円変動することによる事業利益への概算影響額。当該数値のセグメント別内訳はP.46を参照

※3 7～9月期の業績は、PW1100G-JMエンジンの損失を一括計上した影響(事業損益段階では▲580億円)により、大きく悪化。本事象の詳細はP.18を参照